

平成 28 年度

動物実験に関する自己点検・評価報告書

仁愛大学動物実験委員会

平成 29 年 3 月

I. 規程及び体制等の整備状況

1. 機関内規程

1) 評価結果

- 基本指針に適合する機関内規程が定められている。
□機関内規程は定められているが、一部に改善すべき点がある。
□機関内規程が定められていない。

2) 自己点検の対象とした資料

仁愛大学動物実験規程

3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。）

基本指針に適合する「機関内規程」が適正に定められている。

4) 改善の方針、達成予定期

該当なし

2. 動物実験委員会

1) 評価結果

- 基本指針に適合する動物実験委員会が置かれている。
□動物実験委員会は置かれているが、一部に改善すべき点がある。
□動物実験委員会は置かれていない。

2) 自己点検の対象とした資料

仁愛大学動物実験規程

3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。）

基本指針に適合する「動物実験委員会」が適正に設置されている。

4) 改善の方針、達成予定期

該当なし

3. 動物実験の実施体制

(動物実験計画書の立案、審査、承認、結果報告の実施体制が定められているか?)

1) 評価結果

- 基本指針に適合し、動物実験の実施体制が定められている。
□動物実験の実施体制が定められているが、一部に改善すべき点がある。
□動物実験の実施体制が定められていない。

2) 自己点検の対象とした資料

仁愛大学動物実験規程

3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。）

基本指針に適合する「動物実験の実施体制」が適正に定められている。

4) 改善の方針、達成予定期

該当なし

4. 安全管理に注意を要する動物実験の実施体制

(遺伝子組換え動物実験、感染動物実験等の実施体制が定められているか?)

1) 評価結果

- 基本指針に適合し、安全管理に注意を要する動物実験の実施体制が定められている。
- 安全管理に注意を要する動物実験の実施体制が定められているが、一部に改善すべき点がある。
- 安全管理に注意を要する動物実験の実施体制が定められていない。
- 該当する動物実験は行われていない。

2) 自己点検の対象とした資料

仁愛大学遺伝子組換え実験安全管理規程

3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。）

基本指針に適合する「機関内規程」が適正に定められている。

4) 改善の方針、達成予定期

該当なし

5. 実験動物の飼養保管の体制

(機関内における実験動物の飼養保管施設が把握され、各施設に実験動物管理者が置かれているか?)

1) 評価結果

- 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正な飼養保管の体制である。
- 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
- 多くの改善すべき問題がある。

2) 自己点検の対象とした資料

・仁愛大学動物実験規程

3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。）

基本指針に適合する「飼養保管の体制」が適正に定められている。

4) 改善の方針、達成予定期

該当なし

6. その他（動物実験の実施体制において、特記すべき取り組み及びその点検・評価結果）

特になし

II. 実施状況

1. 動物実験委員会

(動物実験委員会は、機関内規程に定めた機能を果たしているか?)

1) 評価結果

- 基本指針に適合し、適正に機能している。
- 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
- 多くの改善すべき問題がある。

2) 自己点検の対象とした資料

委員会記録

3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。）

仁愛大学動物実験規程に基づき、適正な委員会活動が実施されている。

4) 改善の方針、達成予定期

該当なし

2. 動物実験の実施状況

(動物実験計画書の立案、審査、承認、結果報告が実施されているか?)

1) 評価結果

- 基本指針に適合し、適正に動物実験が実施されている。
- 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
- 多くの改善すべき問題がある。

2) 自己点検の対象とした資料

- ・動物実験計画書
- ・動物実験終了報告書

3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。）

動物実験計画書の立案、審査、承認、結果報告が適正に実施されている。

4) 改善の方針、達成予定期

該当なし

3. 安全管理をする動物実験の実施状況

(当該実験が安全に実施されているか?)

1) 評価結果

- 基本指針に適合し、当該実験が適正に実施されている。
- 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
- 多くの改善すべき問題がある。
- 該当する動物実験は、行われていない。

2) 自己点検の対象とした資料

該当なし

3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。）

該当なし

4) 改善の方針、達成予定期

該当なし

4. 実験動物の飼養保管状況

(飼養保管は飼養保管手順書等により適正に実施されているか?)

1) 評価結果

■基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正に実施されている。

□概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。

□多くの改善すべき問題がある。

2) 自己点検の対象とした資料

飼養保管マニュアル

3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。）

飼養保管は適正に行われている。

4) 改善の方針、達成予定期

該当なし

5. 施設等の維持管理の状況

(機関内の飼養保管施設は適正な維持管理が実施されているか？修理等の必要な施設や設備に、改善計画は立てられているか?)

1) 評価結果

■基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正に維持管理されている。

□概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。

□多くの改善すべき問題がある。

2) 自己点検の対象とした資料

・動物実験施設等の設置状況

・実験動物飼養・使用数等報告書

3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。）

基本指針に適合し「飼養保管施設」は適正に維持管理が実施されている。

4) 改善の方針、達成予定期

該当なし

6. 教育訓練の実施状況

(実験動物管理者、動物実験実施者、飼養者等に対する教育訓練を実施しているか?)

1) 評価結果

■基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正に実施されている。

□概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。

□多くの改善すべき問題がある。

2) 自己点検の対象とした資料

教育訓練用資料、飼育保管マニュアル

3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。）

動物実験を行う際は、「事前に実験動物管理者、動物実験実施者（学生を含む。）、飼養者等に対して、基礎的知識の習得のための教育訓練を実施している。

4) 改善の方針、達成予定期

該当なし

7. 自己点検・評価、情報公開

(基本指針への適合性に関する自己点検・評価、関連事項の情報公開を実施しているか?)

1) 評価結果

■基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正に実施されている。

□概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。

□多くの改善すべき問題がある。

2) 自己点検の対象とした資料

平成28年度動物実験に関する自己点検・評価書

本学公式ホームページ

3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。）

自己点検・評価、関連事項の情報公開を適正に実施されている。

4) 改善の方針、達成予定期

該当なし

8. その他

(動物実験の実施状況において、機関特有の点検・評価事項及びその結果)

特になし